



北海道議会議員

2024年 夏号

No.20

き ば じゅん

木葉淳 道政報告



補正予算 14億4,600万円追加

北海道議会は6/18～7/5の間、本年度第2回定例道議会を開催し、補正予算等の審議を行いました。補正予算には、本年1月に羅臼町で発生した雪崩再発防止事業費2.6億円、赤れんが庁舎等道立施設管理費16.6億円が提案されました。また、道が導入を検討する「宿泊税」や「人口減少対策」「GX金融・資産運用特区」等の政策について議論を行いました。

私は、7/3 予算特別委員会本委員会において、会派を代表して直接鈴木知事に対して質疑を行いました(右記参照)。

引き続き、地元の声을丁寧な伺い、「草の根からのまちづくり」に全力を尽くします。



【採択した主な意見書】

- 航空機燃料の安定的な供給体制の構築
- 義務教育の機会均等の確保と教育予算の確保・拡充
- 私学助成制度に係る財源措置の充実強化
- 地域における「こども誰でも通園制度」

主な鈴木知事との質疑

北海道新幹線について



**Q** 札幌延伸延期への対応はどうするのか?

**A** より機動的な対応を可能とする幹事会を今月(7月)下旬を目途に開催し、関係者相互の連携を強化する。

⇒ 札幌延伸延期により市町村財政負担がさらに増えることの無いようにすべき。全庁横断的な組織体制の構築が必要。

宿泊税について

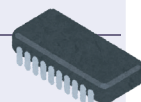


**Q** 道民理解が得られたと考えているのか?

**A** ご理解が得られていると認識。議論を1段階前に進めることが重要。

⇒ 税の徴収対象となる道民や、市町村・事業者の理解なしに税導入はあり得無い。理解促進に向け丁寧な説明を!

半導体産業への対応について

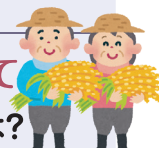


**Q** PFASのモニタリング調査徹底が必要では?

**A** ラピダス社では使用する薬品は全量回収するとしている。

⇒ PFASの全量回収の確認が必要。加えて半導体生産工程で発生する廃棄物を工場外に排出せず、再利用する「クローズドシステム」の導入等を検討すべき。

食料・農業・農村基本法改正について



**Q** 日本の食料自給率を牽引する戦略は?

**A** 農業者が再生産可能な所得を確保し、本道の実情を踏まえた施策の実現に向け、国に対し政策提案を行う。

⇒ 農業者が未来を描ける政策の実現が急務





# 第2回定例道議会より



## 道の進める宿泊税とは

- 対象** ホテル・旅館・民宿等宿泊者
- 税額** 宿泊料金が
- 2万円未満 ..... ⇒ 100円
  - 2万円～5万円未満 ..... ⇒ 200円
  - 5万円以上 ..... ⇒ 500円
- 非課税** 修学旅行などの学校行事
- 税収** 年間45億円を想定
- 用途** 市町村の役割分担の上、道として
- 観光の高付加価値化
  - 観光サービス、インフラの充実と強化
  - 危機対応力の強化、等
- 開始** 2026年4月の開始をめざす  
※市町村が独自に宿泊税を導入する場合、道税に上乗せして徴収



## 教育課題への対応

### ① 高校入試出願電子化

**[道]** 11月を目途に受験者・中学校・高校向けに出願手続き電子化の手順を示す。

➡ これまで求めてきたものが、一歩動き始めました!



### ② 予算委員会質疑から

- Q** 中途退職理由に人事異動がある。対応は?
- A** 基準を一律に適用するのではなく、個々のライフプランに十分配慮する。
- Q** 教員によるプール管理業務の見直しを!
- A** 必ずしも教員が担う必要のない業務に該当。民間に委託する自治体もある。効果的な事例を把握し、市町村に周知する。



木葉 淳(きば じゅん) 53歳

- 出身** 函館市 **住まい** 江別市大麻新町
- 職歴** 北海道教育大学卒業後 江別第二小学校や対雁小学校等 小学校教員として25年勤務
- 所属** 農政委員会、人口減少問題・地方分権改革等調査特別委員会
- 趣味** ファイターズの応援
- メール** kibajun0814@gmail.com まで

## 『道政意見交換会』のご案内

- 【とき】** 9月1日(日) 14~15時
- 【ところ】** 大麻公民館 江別市大麻中町26番地7
- 【内容】** 政策課題等に対する意見交換
- 【その他】** 参加費無料・事前申し込み不要 江別市議会議員も参加予定です



お気軽にお越しください